

証券コード 4997

2019年11月19日

株主各位

東京都中央区京橋一丁目19番8号  
日本農薬株式会社  
代表取締役社長 友井 洋介

「第120回定時株主総会招集ご通知」の一部修正について

当社「第120回定時株主総会招集ご通知」の記載事項につきまして、記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり修正のご連絡をさせていただきます。

記

1. 修正箇所

「第120回定時株主総会招集ご通知」23頁

(添付書類) 第120期事業報告 (1)農薬事業 2段落目

2. 修正内容

修正箇所は下線で表示しております。

(修正前)

海外農薬販売では、ブラジル市場の需要回復を受け、Sipcam Nichino Brasil S.A.の売上高が前期を上回りました。一方、アジアの主要販売国である中国では病害虫の小発生や流通在庫の影響などから販売が伸び悩みました。さらに、モンスーンの到来が遅れたインドは作付けの遅れなどから農薬需要が低迷し、Nichino India Pvt.Ltd.の売上高が伸び悩みました。これらの結果、海外販売全体の売上高は前期を下回りました。なお、園芸用殺虫剤「コルト」は、昨年11月に米国食用登録を取得し、Nichino America, Inc.より本分野での販売を開始しました。

(修正後)

海外農薬販売では、ブラジル市場の需要回復を受け、Sipcam Nichino Brasil S.A.の売上高が前期を上回りました。一方、アジアの主要販売国である中国では病害虫の小発生や流通在庫の影響などから販売が伸び悩みました。さらに、モンスーンの到来が遅れたインドは作付けの遅れなどから農薬需要が低迷し、Nichino India Pvt.Ltd.の売上高が伸び悩みました。これらの結果、海外販売全体の売上高は前期を上回りました。なお、園芸用殺虫剤「コルト」は、昨年11月に米国食用登録を取得し、Nichino America, Inc.より本分野での販売を開始しました。

以上